

令和 4 年度

# 事業報告書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

学校法人伊藤学園

## 1. 法人の概要

### (1) 教育方針 :

学校の創立者伊藤時治先生は、昭和18年教育の基本として「創造、礼儀、明朗」を三綱領としてかけ、地域と時代の要請に応じ、秋田市に私立秋田服装更生実践研究所を設立。60年間に渡りファッション教育、幼児教育、情報教育、福祉教育の分野に於いて、一意教育に専念されました。創立者伊藤時治先生の残された教えは今日まで学園の灯火として受け継がれております。今日、実践的技術教育及び資格取得教育を第一に考え、各校ともに気鋭の講師による熱意ある授業を進め、質の高い教育、且つ、力のつく指導を行うことを教育方針にかかげております。

### (2) 名 称 : 学校法人 伊藤学園 【昭和26年3月6日法人設立】

### (3) 住所等 : 秋田県秋田市中通四丁目3番11号

電話番号 018-832-6548

ファックス 018-832-6549

ホームページ <https://www.ito-gakuen.ac.jp/>

### (4) 設置する学校 : 名称 秋田情報ビジネス専門学校

住所 秋田県秋田市中通四丁目3番11号

名称 秋田社会福祉専門学校

住所 秋田県秋田市中通四丁目3番11号

名称 秋田東幼稚園

住所 秋田県秋田市東通三丁目5番1号

名称 秋田日本語学院

住所 秋田県秋田市中通四丁目3番11号

### (5) 理事長氏名 : 伊藤 昇

### (6) 役員概要 : 理事 6名、監事 2名、評議員 13名

### (7) 教職員の概要 (令和3年5月1日現在)

#### 秋田情報ビジネス専門学校

教員 本務 11名 兼務 19名

職員 本務 4名 兼務 2名

#### 秋田社会福祉専門学校

教員 本務 5名 兼務 25名

職員 本務 2名 兼務 3名

#### 秋田東幼稚園

教員 本務 9名 兼務 10名

職員 本務 3名 兼務 0名

#### 秋田日本語学院

教員 本務 2名 兼務 3名

職員 本務 1名 兼務 0名

## 2. 沿革

昭和18年	4月26日	私立秋田服装更生実践研究所を伊藤 時治 創設
昭和20年	9月 1日	伊藤 時治 秋田服装学院院主となる
昭和21年	1月31日	各種学校として秋田県で最初の認可を受ける
昭和23年	2月13日	財団法人として認可を受ける
昭和26年	3月 6日	学校法人に変更許可を受ける
	9月 1日	「秋田服装専門学校」と改称する
昭和37年	7月	現校地 3,346 m <sup>2</sup> を購入全校舎の移転増築工事を完了
昭和41年	2月 3日	労働省の指定校となる
昭和46年	8月	伊藤 時治理事長モード研究のため欧米8ヶ国を視察
昭和48年	5月 1日	学校寮4階鉄筋コンクリート建 770坪 (2,541 m <sup>2</sup> ) 着工
	8月31日	学校寮を竣工
	10月27日	創立30周年記念式典を挙げる
昭和50年	4月 1日	近畿大学豊岡短期大学通教部連携校となる
昭和51年	4月 1日	専修学校設置基準により認可を受ける
昭和53年	9月 1日	秋田東幼稚園設置認可を受ける
昭和54年	4月 1日	<b>秋田東幼稚園を開園</b>
昭和53年	9月 1日	秋田東幼稚園設置認可を受ける
昭和57年	11月 3日	学園創立者 伊藤時治理事長 藍綬褒章受章
昭和60年	12月 6日	秋田情報ビジネス専門学校設置認可を受ける
昭和61年	4月 1日	<b>秋田情報ビジネス専門学校を開校</b>
昭和61年		園舎2階(保育室2室)増築完成 215 m <sup>2</sup>
昭和63年		ホール(体育館)建築竣工 325 m <sup>2</sup>
平成 2年	2月22日	秋田県知事より秋田福祉専門学校設置認可を受ける
平成 2年	2月28日	厚生省社会局より秋田福祉専門学校介護福祉士養成施設の指定を受ける
平成 2年	4月 1日	<b>秋田福祉専門学校を開校</b>
		秋田服装専門学校から校名を「TOKI ファッション工科専門学校」と改名
平成 3年	4月 1日	法人名さわらび学園を「学校法人伊藤学園」と改名
平成 6年	4月	ファッションデザイン科(TOKI)を短大併学コースとしてスタート
平成 6年		屋内温水プール完成、給食室完成
平成 8年	4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育学部学習指導校となる
	11月	北校舎7階建増改築工事竣工
平成 9年	4月 1日	秋田福祉専門学校に「福祉専門学科(3年課程)」開設
平成 9年		附属駅東ベビー保育園開園
平成10年	4月 1日	秋田情報ビジネス専門学校に北海道情報大学通信教育部併修学科 「経営情報科(4年課程)」開設
平成11年	4月 1日	秋田情報ビジネス専門学校に「医療福祉ビジネス科(2年課程)」開設
平成14年	4月26日	<b>TOKI ファッション工科専門学校創立60周年を迎える</b>
平成14年		屋内温水プール 園舎隣に移設
平成16年	4月 1日	秋田情報ビジネス専門学校に近畿大学豊岡短期大学同時入学「保育 福祉ビジネス科(3年課程)」開設 近畿大学豊岡短期大学通信教 育部こども学科併修開始
平成16年	4月～17年3月末	実習棟を改修整備し、ファッション実技及び音楽技術の実技指導

			等を本校舎より移設指導開始
平成19年	4月	1日	近畿大学豊岡短期大学通信教育学部教育連携校となる
平成23年	4月	1日	秋田情報ビジネス専門学校に「ビジネス専攻科(1年課程)」開設
平成24年	4月	1日	秋田福祉専門学校 近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科併修開始
平成26年	4月	1日	秋田情報ビジネス専門学校に「ペットビジネス科(2年課程)」開設
平成26年	4月	1日	<b>TOKI</b> ファッション工科専門学校全学科募集停止
平成27年	4月	1日	秋田情報ビジネス専門学校に「ファッションビジネス科(2年課程)」開設 <b>※TOKI</b> ファッションより学科移設
平成27年	4月	1日	秋田福祉専門学校から校名を「秋田保育福祉専門学校」と改名
平成28年	4月	1日	東京福祉大学通信教育課程併修校となる(情報ビジネス・秋田社会福祉)
平成28年	4月	1日	<b>秋田保育福祉専門学校から校名を「秋田社会福祉専門学校」と改名</b> 東京福祉大学通信教育課程併修「社会福祉学科・保育児童福祉学科 (4年課程)」、「総合福祉学科(2年課程)」開設
平成29年	3月	31日	秋田保育福祉専門学校 介護福祉学科募集停止
平成30年	3月	31日	<b>TOKI</b> ファッション工科専門学校廃校
平成30年	3月	31日	秋田情報ビジネス専門学校・秋田保育福祉専門学校 近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科併修終了
平成31年	4月	1日	秋田社会福祉専門学校に 東京福祉大学通信教育課程併修「心理福祉学科(4年課程)」開設
令和3年	1月	7日	秋田日本語学院 秋田県より設置認可を受ける
令和3年	2月	15日	秋田日本語学院 法務省より告示を受ける
令和3年	3月	31日	秋田情報ビジネス専門学校「こども総合科(3年課程)」募集停止
令和3年	4月	1日	<b>秋田日本語学院を開校</b>
令和3年	4月	1日	秋田社会福祉専門学校に 「保育・福祉・心理学科(大学併修4年コース)」 「保育・福祉・心理学科(短大併修3年コース)」開設
令和4年	4月	1日	秋田情報ビジネス専門学校に 「ペットビジネス科 動物看護コース(3年制)」開設
令和4年	4月	1日	秋田社会福祉専門学校「心理学科(大学併修4年課程)」に科名変更
令和4年	4月	22日	「愛玩動物看護師養成所(法附則第2条第1号)」秋田県より 指定を受ける
令和4年	7月	1日	秋田日本語学院2022年度4月期入学式
令和4年	7月	26日	秋田情報ビジネス専門学校・秋田社会福祉専門学校 学校関係者評価委員会
令和4年	8月	12日	「愛玩動物看護師養成所(法第3条第2号)」秋田県より 指定を受ける
令和4年	12月	26日	秋田日本語学院2022年度10月期入学式
令和5年	3月	27日	文科省より職業実践専門課程の認定を4科受ける
令和5年	3月	31日	秋田社会福祉専門学校「保育児童福祉学科(4年制・3年制)」 募集停止

●事業の概要 【令和4年度】

【秋田情報ビジネス専門学校】

(1) 学校の目的

本校は、教育基本法および学校教育法に従い、高等学校における教育の基礎の上に、職業若しくは実生活に必要な技能と教養の向上を図るため、工業および商業実務に関する専門的な教育を行い、社会の発展に貢献できる人材を育成することを目的とする。

(2) 教育方針

本校では、現代社会の要請、特に地元産業界のニーズに合った人材育成を目標に、実社会で要請され、すぐ役に立つ資格・能力・知識を身につけさせる。同時に一般教養とマナーを身につけ、明るく健康で建設的な意志を持った社会人を育成することをめざしている。

(3) 設置する学科の定員及び学生数の状況（令和4年5月1日現在）

課程	学科名	修業年限	入学定員	収容定員	学生数
工業	経営情報科	4年	5名	30名	6名
	情報システム科	2年	45名	65名	80名
商業実務	医療福祉ビジネス科	2年	25名	55名	43名
	総合ビジネス科	2年	15名	35名	25名
	ペットビジネス科 トリマーコース 動物看護コース(2年制)	2年	10名	20名	18名
	ペットビジネス科 動物看護コース(3年制)	3年	15名	15名	14名
	ビジネス専攻科	1年	5名	10名	3名

(4) 主な活動

4月 8日	入学式（秋田キャッスルホテル）
4月11日～12日	新入生・進級生オリエンテーション（科毎）
5月25日	二校合同避難訓練
7月26日	令和3年度学校関係者評価委員会
9月30日	校外研修（岩手県）
10月19日	二校合同避難訓練
3月10日	令和4年度二校合同卒業証書授与式（秋田キャッスルホテル）
3月14日	長期高度人材育成コース入試

(5) 就職支援・実績（令和5年3月31日現在）

各学科の教員と就職担当者が連携し、学生の個性や希望を尊重したうえで、自己分析、履歴書作成、面接指導など、きめ細やかな指導を行った。令和4年度の卒業生は、就職先が決まった学生は皆、希望する職種に就くことができた。年内（12月まで）に8割近く内定先が決定した。企業側がより良い学生を早く獲得しようと、採用活動が全体的に早かったことから、本校でも例年より早く内定をいただく学生が多かった。また、秋田県内の医療機関から本校の卒業生が頑張っているの、ぜひまた学生を紹介して欲しいという問い合わせを非常に多くいただいた年だった。

未内定者2名についてはハローワークと連携しながら対応している。

学科名	卒業生	就職希望	内定者	内定率	備考
経営情報科	2名	1名	1名	100%	進学1名
情報システム科	40名	28名	27名	96.4%	進学9名
医療福祉ビジネス科	18名	18名	18名	100%	
総合ビジネス科	12名	12名	11名	91.7%	
ペットビジネス科 トリマーコース・動物看護コース(2年制)	11名	11名	11名	100%	
ビジネス専攻科	5名	3名	3名	100%	

## 【秋田社会福祉専門学校】

### (1) 学校の目的

本校は、教育基本法および学校教育法に従い、高等学校における教育の基礎の上に、質の高いニーズに対応できる高度で実践的・総合的な知識・技術をもった主体的で心豊かな人材を育成し、社会の発展に貢献できる人材育成を目的とする。

### (2) 教育方針

本校では、現代社会の要請、特に福祉・保育業界のニーズに合った人材育成を目標に、実社会で要請され、すぐ役に立つ資格・能力・知識を身につけさせる。同時に一般教養とマナーを身につけ、明るく健康で建設的な意志を持った社会人を育成することをめざしている。

### (3) 設置する学科の定員及び学生数の状況（令和 4年5月1日現在）

課程	学科名	修業年限	入学定員	収容定員	学生数
教 育 社会福祉	保育・福祉・心理学科 大学併修4年コース	4年	10名	30名	7名
	社会福祉学科 大学併修4年コース	4年	10名	40名	10名
	心理福祉学科 大学併修4年コース	4年	10名	10名	2名
	心理学科 大学併修4年コース	4年	10名	40名	2名
	保育児童福祉学科 大学併修4年コース	4年	10名	10名	2名
	保育児童福祉学科 大学併修3年コース	3年	10名	10名	4名
	総合福祉学科 ・健康福祉2年コース ・医薬販売・福祉2年コース ・介護・医療事務2年コース	2年	20名	20名	5名
	総合福祉学科	2年	20名	20名	6名

### (4) 主な活動

4月 8日	入学式（秋田キャッスルホテル）
4月11日～12日	新生・進級生オリエンテーション（科毎に実施）
7月 8日	キッズサッカー交流会
7月22日	校外活動
7月26日	令和3年度学校関係者評価委員会
8月 3日	AO入学第一期面談日
9月14日	令和高校学校見学
2月 4日	ピアノ学習発表会（N4教室）
3月10日	令和4年度二校合同卒業証書授与式（秋田キャッスルホテル）

### (5) 就職支援・実績（令和 5年3月31日現在）

各学科の教員と就職担当者が連携し、学生の個性や希望を尊重したうえで、自己分析、履歴書作成、面接指導など、きめ細やかな指導を行った。その結果、1名を除いて皆希望職種に就職することができた。未就職者の1名については引き続き就職活動の支援を行う。

学科名	卒業生	就職希望	内定者	内定率	備考
社会福祉学科 大学併修4年コース	3名	3名	3名	100%	
心理福祉学科 大学併修4年コース	2名	2名	2名	100%	
保育児童福祉学科 大学併修4年コース	2名	2名	2名	100%	
保育児童福祉学科 大学併修3年コース	4名	4名	3名	75%	
総合福祉学科	5名	5名	5名	100%	

## 【秋田東幼稚園】

### (1) 教育目標

本園は、次のような子どもに育てるよう努めています。

- (1)何事にも挑戦する意欲と頑張る気力のある子どもに育てる
- (2)健康で体力があり、運動の好きな丈夫な子どもに育てる
- (3)誰とでも仲良く遊べる子どもに育てる
- (4)しっかりとあいさつのできる礼儀正しい子どもに育てる

### (2) 本園の特色

- (1)年間を通しての園外保育や、屋内温水プールでのプール遊びを通して、健康増進と体力向上に努めています。
- (2)食育教育を重視して健康で丈夫な身体作りに努めています。
- (3)マラソン大会に向けて毎朝のかけっこを頑張ったり、音楽発表会で練習の成果を披露する経験を通して、子どもたちが達成感を味わえるよう努めています。

### (3) 設置する学級編成及び園児数の状況（令和 3年5月1日現在）

学年	クラス名	園児数
年少組 (3歳児)	ちゅうりっぷ	25名
	たんぼぼ	23名
年中組 (4歳児)	りす	22名
	ぞう	23名
年長組 (5歳児)	そら	23名
	たいよう	22名

### (4) 主な活動

4月 6日	令和4年度始業式
4月 9日	令和4年度入園式
5月10日	避難訓練
5月25日	歯科検診
6月 8日	親子遠足
6月14日	内科検診
7月 7日	七夕のつどい
9月10日	運動会
9月20日	年長自然体験学習（梨狩り）
9月27日	人形劇鑑賞
10月 4日	マラソン大会
11月 5日	令和5年度新入園児面接
11月19日 20日	生活発表会
12月17日	クリスマス音楽会
1月24日	避難訓練
2月 3日	豆まき会
3月 6日	卒園を祝う会
3月11日	令和4年度卒園式
3月13日	令和4年度修了式

## 【秋田日本語学院】

### (1) 学校の目的

本校は、外国人に対して日本語教育を行い、大学等への進学及び学生ひとりひとりが目指すキャリアを実現できるコミュニケーション能力、様々な文化・慣習を理解できる異文化対応力の向上を目指し、日本を含めた国際社会でグローバルに活躍できる人材を育成することを目的とする。

### (2) 教育方針

学生自らの学ぶ意欲を尊重し、学校での学習とともに自立学習が確立できるよう指導を行い、学生が希望する大学、専門学校への進学の実現に繋げていく。また、進学のための日本語教育に留まることなく、日本の社会生活に役立つバランスの取れた日本語および生活の指導を行う。そして異文化理解、相互理解をはかりグローバルに活躍できる人材を育成していく。

### (3) 設置する学科の定員及び学生数の状況 (5月1日および10月1日)

※本校は前期(4月、2年コース)および後期(10月：1年6か月コース)の2期の入学があり、其々の時点の学生数は次のとおり。

令和4年5月1日現在

	コース名	修業年限	入学定員	収容定員	学生数
日本語	進学2年コース	2年	40名	40名	17名
	進学1年6か月コース	1年6か月	40名	40名	0名

令和4年10月1日現在

	コース名	修業年限	入学定員	収容定員	学生数
日本語	進学2年コース	2年	40名	40名	17名
	進学1年6か月コース	1年6か月	40名	40名	13名

### (4) 主な活動

5月9日	入学オリエンテーション(2年コース※コロナで入国遅れのため5月実施)
5月10日	授業開始
7月7日	七夕授業イベント(短冊づくり)
9月9日	校外学習(男鹿)
10月2日	秋田国際フェスティバル参加(秋田大学ベトナム学生と共同参加)
10月15日	入学オリエンテーション(1年6か月コース)
10月29日	JLPTチャレンジ模試実施(N2およびN3)
11月6日	ユネスコスピーチ大会参加(希望者3名)
2月3日	節分イベント(豆まき)
2月24日	校外学習(OPASスキー場)

### (5) 進学支援・実績 (卒業後の進路)

令和4年度は第1期生(2年コース)のため、卒業生なし。全員2年次へ進級。  
令和5年度3月の卒業および進学に向け、10月19日に学園内の秋田情報ビジネス専門学校による進学説明会を実施した。12月8日および3月27日にはウェルテック専門学校(広島県、介護士養成課程)による対面およびZOOMによる進学説明会を実施。令和5年度においても各分野の説明会の実施や学生への進路指導を行い、進学を支援していく。